



Level 6-7

2015年度
第2回



検定開始の合図があるまで問題を開いてはいけません。
まず、下記の注意をよく読んでください。

□ 検定上の注意 □

1. 検定時間は 60 分です。
2. 検定開始前に答案用紙に受検番号・氏名・生年月日を必ず記入してください。
3. 検定が始まって、印刷が見えにくかったり、ページがおかしかったりしたら、手をあげて
かんとくしゃ
監督者に知らせてください。
4. 問題のあいているところは自由に利用してください。
5. 問題は、答案用紙と一緒^{いっしょ}に回収します。

受検番号

氏名

《問題Ⅰ》 次の問いに答えなさい。

第一問 次の（ ）に当てはまる二字熟語を後の漢字から選び、文を完成させなさい。

- (1) 図書館には多くの本が（ ）されている。
- (2) 主君に（ ）する。
- (3) 水が（ ）して、やがて雲になる。
- (4) 情報をたくさん（ ）する。
- (5) 骨と（ ）が人間の体を支えている。

服 発 肉 蔵 収 従 筋 所 集 蒸

第二問 次の（ ）に当てはまる語を後の【読み方】と【漢字】から選び、四字熟語を作り文を完成させなさい。答

えは（ ）に入る二字の漢字のみ書くこと。

- (1) 事実（ ）の噂は信じない。
- (2) 先生からの贈り物を（ ）大事に取っておく。
- (3) ヒット映画に（ ）男女が夢中になった。

- (4) 自分が有利になる様（ ）引水の振る舞いまをする。
- (5) （ ）知新の精神で歴史を学ぶ。

【読み方】

ろうにやく おんこ むこん がでん ごしょう

【漢字】

有 田 若 根 御 我 生 将 老 古
無 故 音 画 朗 後 伝 弱 温 恨

第三問

次の文に当てはまる適切な熟語を選び、カタカナを漢字に直しなさい。

- | | | | | |
|-----|------------------------|-------|-------|------|
| (1) | 近所に（ ）マンションが建った。 | コウソウ | ジュウソウ | タイソウ |
| (2) | 本州を（ ）する旅へでた。 | サンダン | ジュウダン | ケツダン |
| (3) | （ ）を抱かせないよう誠実に対応する。 | シツモン | ギシン | ギマン |
| (4) | この本を一日で読むことくらい（ ）だ。 | カンケツ | キョクタン | カントン |
| (5) | クラス全員で給食か弁当かについて（ ）した。 | ヒョウロン | リロン | トウロン |

第四問

次の言葉を並べかえて、一文を作りなさい。また――線部のカタカナは漢字に直しなさい。

- (1) 起きても が くじけない ある こと な 力が コンナン。
- (2) 仕事だ を 従って ナイカク のは 政治 法律 行う の に。
- (3) と 入れる とれる きれいに 写真 に 空を ハイケイ が。
- (4) に ふった に 手 集まった エンドウ 人 を。
- (5) インテリア いる の かのじよ 部屋 センレン の は されて。

《問題Ⅱ》 次の問いに答えなさい。

① 日本語ではよく「ご飯ができた」ということがあります。お母さんが台所から大きな声で「ご飯ができたよ」と家族に呼びかけることは、日本の家庭ではよくあることですね。

(a)、こうした言い方は英語ではめったにしません。「私がご飯を作ったわよ」と、「私」が主語になる言い方をすることが多いのです。

(b)、なぜ日本語ではそのような言い方をしないのでしょうか。

それはおそらく日本人は自分一人の力でご飯を作ったのではないといった考え方を昔から自然として^②いるからではないでしょうか。

確かにご飯を作ったのは、「私」かもしれませんが、その材料となるお米や野菜は太陽、水、土の恵みであるし、お肉や魚は生きた命ですから、私たちはその命を^③いただくわけです。

他にもその材料を運ぶ人や、それを売る人、調味料や食器を作ったり運んだりする人など、^④そうした多くの人たちの力がなければ、料理ひとつ作ることはできなかつたはずですよ。

(c)、日本語では「私がご飯を作った」とは言わずに、主語を使わないで「ご飯ができた」と表現するのです。このように日本語には日本人の昔からの心が込められているのです。

第一問 — 線部②・③の主語となる言葉を三字以内で抜き出しなさい。

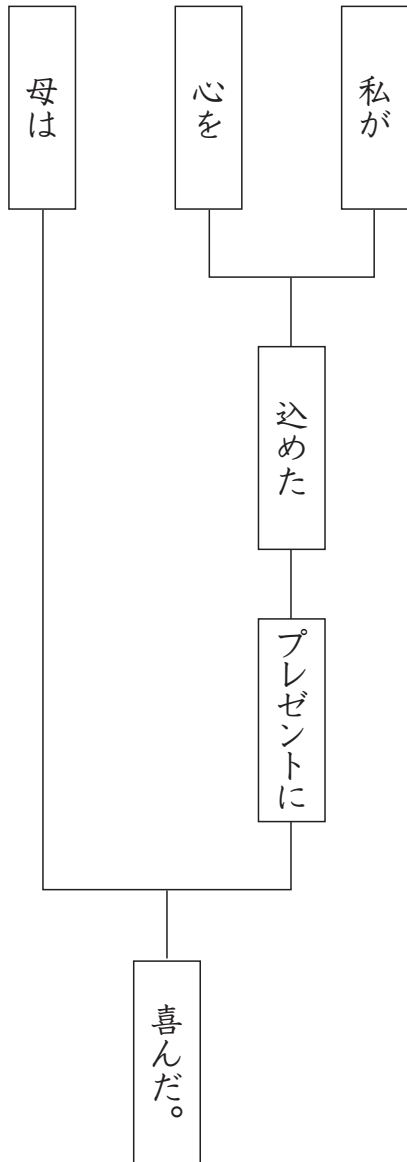
第二問 — 線部①・④の言葉はどの言葉にかかっているか、その言葉を五字以内で抜き出しなさい。

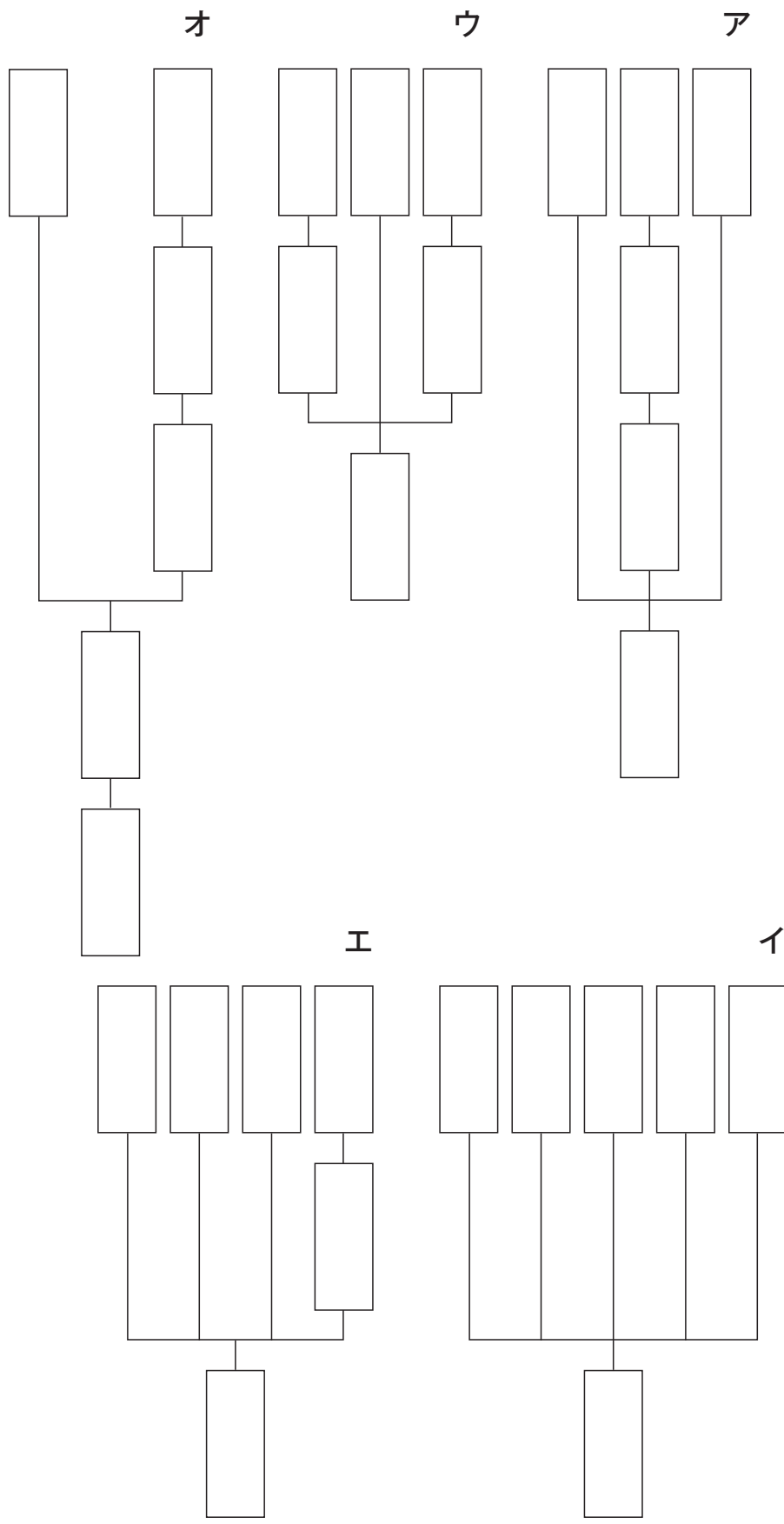
第三問 (a) (c) に入る言葉を、次のア～オの中から選んで、それぞれ記号で答えなさい。

ア つまり イ では ウ だから エ たとえば オ ところが

第四問 次の文は、後の構造図のどれに当たるか、例にならって、最もふわしい図を、次のア～オの中から、それぞれ一つずつ選びなさい。

【例】 私が 心を 込めた プレゼントに 母は 喜んだ。





- (1) 私の 姉は 音楽の 授業が 何よりも 好きだ。
- (2) 敬語は 相手の 気持ち を くんだ 美しい 日本語だ。
- (3) たいへん 多くの 人たちが 本を 読まなく なっている。

《問題Ⅲ》 次の文章を読んで、後の問いに答えなさい。

ぼくの家が火事になって焼けてしまったのです。家族が助かったのは、飼いだのポチの鳴き声でぼくが目覚めましたからでした。でも、火事から三日たったのに、ポチの姿が見当たりません。

そこに焼け跡で働いている人足がポチを見つけたと知らせに来てくれました。以下、その後続く文章です。

ぼくたちは夢中むちゅうになって「ポチ」とよびながら、ポチのところに行った。ポチは身動きもしなかった。ぼくたちはポチを一目見ておどろいてしまった。^①からだじゅうをやけどしたとみえて、ふさふさしている毛がところどころ狐色きつねいろにこげて、どろがいったばいこびりついていた。そして頭や足には血が真黒まっくろになってこびりついていた。ポチだかこの犬だかわからないほどきたなくなっていた。駆けこんでいったぼくは思わずあとずさりした。ポチはぼくたちの来たのを知ると、すこし頭を上げて血走った目で悲しそうにぼくたちの方を見た。そして前足を動かして立とうとしたが、どうしても立てないで、そのままねころんでしまった。

「かわいそうに、落ちて来た材木で腰こしっ骨ほねでもやられたんだろう」

「なにしろ一晩じゅうきゃんきゃんいって火のまわりを飛び歩いていたから、つかれもしたろうよ」

「見ろ、あすこからあんなに血が流れてらあ」

人足たちが口々にそんなことをいった。ほんとうに血が出ていた。左のあと足のつけ根の所から血が流れて、それが地面までこぼれていた。

「いたわってやんねえ」

「おれやいやだ」

「そんなことをいって、人足たちも看病かんびましてやる人はいなかった。ぼくはなんだか気味が悪かった。けれどもあんなにかわいそうなので、こわごわ遠くから頭をなでてやったら、鼻の先をふるわしながら、目をつぶって頭をもち上げた。なぜこんなかわいい友だちを一度でもぶつたらうと思って、もうポチがどんなことをしてもぶつなんて、そんなことはしまいと思った。ポチはおとなしく目をつぶったままでぼくの方に頭を寄せかけて来た。からだじゅうがぶるぶるふるえているのがわかった。

妹や弟もポチのまわりに集まって来た。そのうちにおとうさんもおかあさんも来た。ぼくはおとうさんに手伝って、バケツで水を運んで来て、きれいな白いきれで静かにどろや血をあらい落としてやった。いたい所をあらってやる時は、ポチはそこに鼻先を持って来て、あらう手をおしのけようとした。」

「よしよし静かにしている。今きれいにしてきずをなおしてやるからな」

おとうさんが（ ）に物をいうようにやさしい声でこういったりした。おかあさんは人に知れないように泣ないていた。

よくふぎけるポチだったのにもうふぎけるなんて、そんなことはちっともしなくなった。それがぼくにはかわいそうだった。からだをすっかりふいてやったおとうさんが、けががひどいから犬の医者をもよんで来るといって出かけて行っ

たるすに、ぼくは妹たちに手伝ってもらって、藁わらで寝床ねどこを作った。そしてタオルでポチのからだをすっかりふいてやった。ポチを寝床の上に臥ねかしかえようとしたら、いたいとみえて、はじめてひどい声を出して鳴きながらかみつきそうにした。人夫たちも親切に世話してくれた。そして板きれでポチのまわりに囲いをしてくれた。冬だから、寒いから、毛がぬれているとずいぶん寒いだろうと思った。

医者が来て薬をぬったり飲ませたりしてからは、人足たちもおかあさんも行ってしまった。弟も寒いからというのでおかあさんに連れて行かれてしまった。けれどもおとうさんとぼくと妹はポチのそばをはなれないで、じっとその様子ようすを見ていた。おかあさんが女中に牛乳にゅうじゅうで煮にたおかゆを持って来させた。ポチは喜んでそれを食べてしまった。火事の晩から三日の間ポチはなんにも食べずにしんぼうしていたんだもの、さぞおかゆがうまかったろう。

ポチはじっとまるまってふるえながら目をつぶっていた。目がしらの所なみだが涙でしじゅうぬれていた。そして時々細く目をあいてぼくたちをじっと見るとまたねむった。

いつのまにか寒い寒い夕方ゆふがたがきた。おとうさんがもう大丈夫だいじょうぶだから家にはいろいろといったけれども、ぼくははいるのがいやだった。夜どおしてもポチといっしょにいてやりたかった。おとうさんはしかたなく寒い寒いといいながら一人で行ってしまった。

ぼくと妹だけがあとに残った。あんまりよく睡ねるので死んではいまいかと思って、小さな声で「ポチや」というとポチはめんどうくさそうに目を開いた。そしてすこしだけしっぽをふって見せた。

とうとう夜になってしまった。夕御飯ゆぐひでもあるし、かぜをひくと大変だからといっておかあさんが無理にぼくたちを連れに来たので、ぼくと妹とはポチの頭をよくなでてやって家に帰った。

次の朝、目をさますと、ぼくは着物も着かえないでポチの所に行って見た。おとうさんがポチのわきにしゃがんでいた。そして、「ポチは死んだよ」といった。ポチは死んでしまった。

ありしまたけお
有島武郎「火事とポチ」

第一問 —— 線部①にはある言葉が省略されています。その言葉を三字で答えなさい。

第二問 「 」の間で、次の一文がかけています。その一文を元の位置に戻して、その直後の五字を抜き出しな

さい。

それを見たらぼくはきたないのも気味の悪いのもわすれてしまって、いきなりそのそばに行って頭をかかえるようにしてかわいがってやった。

第三問 () に入る二字の熟語を、次の漢字を組み合わせることで答えなさい。

天 犬 間 空 心 人 野

第四問 —— 線部②が指すものを、十五字以内で答えなさい。ただし、主語と述語を入れること。

第五問 次のア～クの中で、問題文の内容に一致するものには○、一致しないものには×をつけなさい。

ア 人足たちはだれもポチを看病しなかった。

イ ポチはぼくを見て、よろよろと立ち上がった。

ウ ぼくはポチのまわりに囲いを作った。

エ ぼくと弟が後に残って、ポチの世話をした。

オ 火事の番から三日間、ポチは何も食べなかったようだ。

カ ぼくは夜通しポチのそばにいてやった。

キ ポチは一晚中火のまわりを飛び歩いていた。

ク おとうさんがポチが死んでいるのを最初に発見した。

《問題Ⅳ》 次の問いに答えなさい。

第一問 次の語句を並べかえて、一文を作りなさい。

- (1) 公園へ ので、 と 晴れた 出かけた いっしょに よく 母 。
- (2) 買った ためて、 自転車を 前から お金を 欲しかった 。

第二問 次の語句を並べかえて文を作ったとき、不要な語句がそれぞれ二つあります。それぞれ答えなさい。

- (1) 教えて きっと くださった 大切さを もらった 先生は あいさつの 。
- (2) した 明後日の 大きな 私は ミスを 国語の 私の 試験で 。

第三問 ①が要点となるように、①と②を合わせて一文を作りなさい。

- ① ぼくは冬の富士山を正面に見た。
- ② 冬の富士山は真っ白で、砂糖菓子がしのようである。

第四問 次の文章の要点を四十字以内で書きなさい。(句読点をふくむ)

戦争で犠牲になったのは何も人間だけではありません。空襲の際、猛獣が逃げ出したら大混乱に陥るので、ライオンや虎など、多くの動物たちを処分しました。えさに毒を入れて与えると、ライオンなどはためらいもなくえさを食べ、数分で死んでしまいます。ところが、一頭の雌のヒョウだけは毒入りの肉をどうしても食べなかつたので、絶食させ、衰弱したところをロープで首をしめて殺しました。一部の飼犬や飼猫は日本兵の防寒具の毛皮に利用されました。弱いものが犠牲になるのが戦争、こんな悲しい思いをもうしないためにも、戦争は二度としてはいけません。

《問題V》 ある男の子が宇宙人に会いました。しかし、その説明がうまくできません。次の男の子の言葉を読んで、後の問いに従い、言いたいことを相手に伝えてください。

【男の子の言葉】

神社で宇宙人を見つけたんだ。ぼくはびっくりして動けなかったよ。最初はこわかったけど、あく手をしてくれたよ。その前に宇宙船を見て追いかけたんだ。最初に通学路でみつけた。途中、とちゅう転んだりしたけど追いかけたんだ。宇宙人って青色とか緑色とか思ってたけど、はだいろで人間と同じに見えた。でも宇宙船で来たから間違いないよ。神社の裏に宇宙船をかくしてた。だって宇宙人が神社の裏から出てきたんだよ。今もあると思う。見にいこう。本当だよ。宇宙人は目もあるし口もあるけど話はしなかったな。早く行こうよ。

第一問 男の子はどやって宇宙人を見つけましたか。三十五字以内で答えなさい。(句読点をふくむ)

第二問 宇宙人はどのような様子でしたか。すべて答えなさい。

第三問 男の子の言いたいことを整理して、相手にわかりやすく百字以内で答えなさい。(句読点をふくむ)